



The Y's Men's Club of Kyoto  
**ZERO**  
since 2010

7

2017  
July

7月10日発行  
第8巻 第1号 通巻80号

**Bulletin**



CHARTERED 2010

◆今月の聖句 新約聖書ルカによる福音書 10章 2節

収穫は多いが、働き手が少ない。だから、収穫のために働き手を送ってくださるように、収穫の主お願いなさい。

主  
題

クラブ会長 《堂脇武(京都 ZERO 第8期)》: “絆” みんなで繋がろう

国際会長 《Henry Grindheim(ノルウェー)》: Let us walk in the light together 「ともに光の中を歩こう」

アジアエリア会長 《Tung Ming Hsiao(台湾)》: Respect Y's Movement 「ワイズ運動を尊重しよう」

西日本区理事 《大野勉(神戸ポート)》: 2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」  
Healthy mind & healthy body make healthy club

京都部部長 《竹園憲二(京都 ZERO)》: All Hands on Deck !



“絆”

～～ みんなで繋がろう ～～

8期会長 堂脇武

今期会長を拝命いたしました堂脇です。メンバーのみなさま一年間どうぞよろしくお祈りします。

さてZEROも8期目を迎え、また今期部長輩出クラブとして京都部部会を企画・運営しなければなりません。そのためにもクラブの垣根も越えた人との繋がり、また今まで以上にメンバーひとりひとりの力を一つに結集し、繋がり“絆”をより深めていくことが必要かと考えます。

メンバーそれぞれ取り巻く環境は違います。家族、仕事、健康、経済、地域など・・・それぞれがバランスよく、うまく行かない事の方が多いと思います。

私自身これまで仕事のことや家族のことなどでメンバーには多大なご迷惑をおかけしました。現在も家族からはなかなか理解を得ることが出来ない状況です。

正直、無理をせず、やめて楽になりたいと思う気持ちもありました。

なぜ？続けているのか！これまで続けて来られたのかなどいろいろ考えてみました。

以前は、会長のオファーもお断りし、委員長としてもろくな活動も出来ず、ましてや例会への出席もままならない時期もありました。またチャーターメンバーとしてこれまで沢山のメンバーがこのクラブを去って行くところも観てきました。

理由は、人それぞれですが、想いだけではどうすることも出来ない事情もあると思います。

私は、このクラブが縁で知り合った、たくさんの仲間から知らず知らずのうちにいろんな事を学んできているように思います。経験や立場の違う視点、仕事だけでは学ぶ事が出来ない事、人とのいろんな関わりからしか得ることの出来ない事があるように思います。その根本は、人とひととの繋がりであり“絆”であると考え、それぞれ自立した個々がたくましく繋がる事が出来れば、本当の意味で“絆”が深まりクラブが楽しく有意義な場になることを願い今期の主題にさせて頂きました。

“試してみる事に失敗はない！” “明日は今日と違う自分になる！” 会長研修会で教えて頂いたこの言葉を胸に刻みこの一年を走り抜けて行きたいと思います。



## 第1例会(西日本区大会)

6月10日(土曜日)11日(日曜日)

6月第1例会を例会振替として、第20回西日本区大会に参加してきました。次期第22回京都部部会例会のアピールもありましたが、DBC 締結先でもある阿蘇クラブのある熊本での開催ということも重なり、我が京都 ZERO クラブからは総勢 13 名で参加させて頂きました。

数名で新幹線「さくら」にて熊本上陸！！初めて乗りましたが座席が広く、快適です。阿蘇クラブメンバーの方々には、熊本駅と会場との送迎、夜の二次会、三次会、熊本城散策など何から何までお世話になりました。

表彰式では、Y サ・ユース献金優秀クラブ賞、AYC 参加支援優秀クラブ賞、TOF 献金優秀賞、青年会員獲得クラブ賞、年間出席率 90%達成クラブ賞、YES 献金 100%達成クラブ賞、交流促進優秀賞と 7 つ受賞しました。EMC 事業にあたっては 3 つの受賞！ホープ坂口委員長おめでとうございます。

次回は神戸で開催。我がクラブも最優秀賞を目指して、第8期を盛り上げていきたいですね。

今回の訪問を快く迎えて頂いた阿蘇クラブの皆様に感謝致します。有難うございました。

山田維久仁



第7期の引継例会は6/18(日)にホームの日航プリンセスホテル京都で開催されました。

振り返ると1年間はアツという間に感じましたが、実はこれメンバー皆が日々、少しずつの努力を積み重ねて成り立っていることに気がつきました。この引継例会もそうですね。そして、努力に経験がプラスアルファされて進歩する。引継のセレモニー部分も皆が委員長や三役を経験することによってその意味合いや大切さを理解し年々良くなっていると感じています。欲をいうと、やっぱりメンバーをもう少し増やして、申し送る側と引き継ぐ側の両方に登壇するメンバーがいないようになれば理想。

ともあれ、ZEROは基より関わりのあったワイズの皆様、YMCAの皆様、1年間支えていただいて本当にありがとうございました！尻切れトンボもご愛嬌、ある意味記憶に残る引継例会となり爪跡？違う足跡？も残せたし良かったし嬉しかったです。いずれにせよ、私の心の中では第7期はエンドレス！人生を全うするまで続きます、終わりません。本当にありがとうございました！！最後に今期の堂協会長、竹園京都部部長に対してもそれぞれの立場で努力の継続をヨロシクね。

宮越 寛



### 「最優秀 Y 吉賞」

映えある7期最優秀 Y 吉賞を受賞致しました坂口です。皆さんの期待を大いに裏切る受賞ではなかったでしょうか？笑 ZERO ワイズメンズクラブに入会させて頂き3期目に、初めて EMC 委員長を仰せつかりました。

1年を通してあらゆる事を経験・勉強させて頂きました。新メンバーを迎え入れる事だけが仕事ではなく、迎え入れる体制も整えたい、そう思い描いたんですが実際は出来ない事の方が多く、御迷惑をお掛けして申し訳ありません。宮越会長を支えなければいけないのに支えてもらう事の方が多かったのも自分の未熟なところです。優しい会長で本当に良かった。笑

8期は会計という立場でスーパー会計の高倉さんを支えなければいけません。

もちろん堂協会長も盛り上げます！！

京都部会も最高に盛り上げます！！

そして8期も連続受賞を目指して頑張ります！！

皆さんこれからも坂口祐司を宜しく申し上げます。

最後に！！「坂口祐司は褒めて伸びるタイプ」です！！！！

坂口祐司



## ファンド事業(チャリティーライブ)

6月3日(土曜日)

合同チャリティーライブを祇園のエンジェルロードで開催しました。演者はToBe主体の「ToBe Succession」と、ZERO&洛中&パレスの「Dusk To Dawn」です。ToBeは名前の通りRCサクセッションを得意とするバンドで数年前に結成し、年に数回ライブもやっている実力派です。DtdDは結成まじかですが、70年代ロックを中心にプロの方もいるおやじバンドです。

初めてのワイズメンバーバンドでのチャリティーライブということで、集客を心配していましたが、佐古田Yの尽力で、予定の60人を上回る67人の入場者でした。集まったチャリティー資金はToBeとZEROでファンド資金として、大事に使わせて頂きます。会場を格安でお貸し頂いたパネッサY本場に有難うございました。

PS:DtdDは演奏よりべしゃりのほうが多かったんちゃう？

井上晴雄



## EMC事業(ハッピーホテルアワー)

6月15日(木曜日)



6月15日、高雄観光ホテルにて恒例のホテル観賞食事会が開かれました。

過去数年は例会で高雄に来ていましたが、今年は西日本区大会を例会振り替えにしていますのでハッピーアワーで開催されることになりました。

高雄ってそんなに遠くないのに車を走らせてたらいきなり大自然の中にいる感じになるのが昔からお気に入りなんです。

実は、ってほとんどの方がご存知ですが私の同級生の旅館で、昔はそこら辺でBBQしてタダで大浴場に入って帰ったり、神護寺に登ってかわらけ投げしたりと遊んでた場所でございます。

沢山の方に気に入ってもらえたら嬉しいです。

送迎してくれるところなんかもナイスですね。

今年は気温も低く、雨も降っていない為、ホテルが少なかったですが、それでも自然の中で川のせせらぎを聞きながら幻想的に光るホテルを見るのは浮世離れしていて癒やされます。

ホテルはちょっと少なかったけど、今年はまだま宮川町の舞妓さんがいらして、女将の計らいでお酌をしに来てくれましたー！

真横でお話出来るので皆さん盛り上がってましたね。

うちの息子は「灯りをつけますよぼんぼりに〜」の人やって言っていました。

鮎や季節の天ぷらも美味しかったですね。

こんなに素敵な時間を過ごせるなら、来年は全員でゲストを沢山お誘いして100人例会にしましょう！と最後に言ってしまったので皆様一年後のホテルのタベ100人例会をよろしくお願ひします！

ZEROクラブ自慢の恒例行事となってきておりますので、毎年楽しんでいきましょう^^

尽力くださった方々ありがとうございました。

岸田 靖司



＜強調月間＞

Kick-off EMC-MC

三科仁昭 EMC 事業主任（京都東稜）

MC-新会員増強と意識高揚:楽しく出会いのある例会作りを通して会員候補を発掘し、メンバー相互が例会・事業などで親睦を図り、このような仲間を増やしたいという意識を高めましょう！

YMCA NEWS

1. サマーキャンプ・夏期集中プログラム受付中

夏休み中の子ども達のためのサマーキャンプとスイミング・体操の夏季集中プログラムを受付中です。

(TEL) 075-255-4709 (Web) <https://e-ymca.appspot.com/kyoto/index>

※ プログラムによっては、お電話のみで受け付けているもの、受付が終了しているものがございます。

2. 平和のための開発教育セミナー ②フェアトレードスタディーツアーin河原町（アドバンス編）

フェアトレードとは、継続的な商品の売買を通して、生産者を支援する仕組みとして生まれた貿易のこと。フェアトレード事業を行うシサム工房の方のお話を聞き、裏寺通のお店へプチスタディーツアーに出かけます。ぜひご参加ください。

日時： 7月10日（月）午後6時30分～9時

ゲスト： シサム工房 池澤匡彦氏

対象： 高校生以上 ※小中学生はご相談ください。

定員： 25名（事前申込制）／ 参加費： 500円

お問合せ・お申込み：

(TEL) 075-231-4388 (E-mail) [kokusai@kyotoymca.org](mailto:kokusai@kyotoymca.org)

3. ICCPJホストファミリー募集

京都YMCAは毎年夏、日本と台湾の交流を深めるために、台湾・台中YMCAリーダーの受け入れを行っています。その滞在期間中、台湾のリーダーが日本家庭の日常生活を知り、相互理解と友好を深めることを目的にホームステイの受け入れをしてくださるご家庭を募集しています。ぜひご協力ください。

○受け入れ期間：下記タームの内、受け入れ可能な日程、日数（最短1泊2日～）をお教えてください。

第一ターム： 7月16日（日）夕～22日（土）朝

第二ターム： 7月24日（月）夕～29日（土）朝

第三ターム： 7月30日（日）夕～8月8日（火）朝

○受け入れ要件：

・1家族1名受け入れ ※複数名受け入れ可

・公共交通機関（電車、バス等）で、京都YMCAまで1時間以内で通えるご家庭。

・宿泊と朝食、夕食の提供。

・個室もしくは女性と同室のお部屋の提供。

・受け入れ最終日が朝までの場合は、午前8時に京都駅集合できるようご協力ください。

○ホームステイ謝金： 薄謝ですが、1名の受け入れにつき1日2千円の食費補助をお支払いいたします。

※ お家でお食事を一緒にするなど、日帰りホームビジット受け入れご希望の方は、ご相談ください。

お問合せ・お申込み： 京都YMCA (TEL: 075-231-4388 担当: 關 (せき))

4. みんなでやってみよう！わたしにもできる てびき体験

視覚障がいのある人をサポートするための手引きの方法を楽しく体験してもらい、視覚障がいに対する理解や関心を高めてもらう講習会です。できるだけ多く子どもたちに参加してもらえよう夏休み期間中に開催します。事前申込不要・参加費無料です。ぜひご参加ください。

日時： 8月6日（日）午後2時～4時

場所： ゼスト御池 河原町広場

対象： 小学生～大人／ 参加費： 無料（事前申込不要）

参加賞： 先着200名に、さわったのしい点字袋をプレゼント！

お問合せ： 京都YMCA (TEL: 075-231-4388 担当: 上野)



## HAPPY ANNIVERSARY

7月7日 石倉直人&忍



6月例会出席		
	第1例会	第2例会
メンバー	13/25名	21/25名
メネット	0名	4名
コメット	0名	0名
ゲスト	0名	0名
月間出席者	月間出席率	
23/25名	92.00%	

TOF・CS・FF	
TOF	0 pt
C S	0 pt
F F	0 pt

ニコニコ	
6月	0円
累計	121,000円

ファンド	
6月	125,500円
累計	631,398円

### 気学ワンポイント

熊本祐滉

6月は夏至がありました。  
 夏至は昼間の時間が最も長い日です。  
 夏至の瞬間は、太陽黄経90度の時で、日本時間では13:24分、一瞬です。  
 昨年冬至から半年かけて「陽」は大きくなり、そして夏至で「陽」が極まります。  
 夏至の瞬間から今度は「陰」に向かい、日に日に一日の昼の時間が少なくなります。切り替わりの日になります。  
 ZEROクラブも切り変わりました。新しい気持ちで進んでいければと思います。

### 編集後記

7月号担当 奥村 悟

いよいよ8期がスタートしました、原稿を依頼したみなさんの協力もあり、今期の第1号を無事発行することが出来ました、ありがとうございました。  
 これまでのブリテン委員長、委員の皆さんの思いを引継ぎ、一層紙面を充実し、定時発行を目指していきます、ご協力よろしくお願いたします。





The Y's Men's Club of Kyoto  
**ZERO**  
since 2010